

平成28年度東北運輸局行政体験研修 (外国人留学生インターンシップ) 研修結果報告書

平成28年9月

東北運輸局観光部国際観光課

平成28年度東北運輸局行政体験研修

行政体験研修(外国人留学生インターンシップ)の目的

- ・行政事務の体験を通じた外国人留学生のキャリア形成支援
- ・外国人目線での観光まちづくり及び行政施策反映

行政体験研修(外国人留学生インターンシップ)対象者(紹介)

範 珍霊(はん ちんれい) 中国福建省出身

宮城大学事業構想学部事業計画学科 3年生

2012年7月に来日し、日本在住5年目を迎える。大学ではまちづくりゼミに所属。日本と中国を結ぶ架け橋になれる仕事を希望している。



行政研究テーマ

東北観光市場の動向と課題を分析し、東北運輸局が行うプロモーション事業を理解した上で、2020年のオリンピックに向けて、東北地方へのインバウンド誘客促進のための新たなプロモーション方策を検討したい。

平成28年度東北運輸局行政体験研修



東北運輸局行政体験研修オリエンテーション(8月9日・午前)

【概要】

- ・東北運輸局サービス規律説明
- ・東北運輸局の業務内容紹介
- ・東北インバウンドの現状と取組みについて



【外国人インターンシップオリエンテーション資料】

東北のインバウンドの現状と東北運輸局の取組み



平成28年8月9日
東北運輸局国際観光課

観光振興セミナーへの参加(8月9日・午後)

じゃらんリサーチセンターが主催する「観光振興セミナー2016」に参加し、宿泊旅行の現状やビッグデータを活用した旅行者動向の分析手法、地域資源を活用した活性化事例について学びました。



平成28年度東北運輸局行政体験研修

宮城県大崎市内視察(8月18日)



(一社)みやぎ大崎観光公社及び祥雲閣を訪れ、外国人観光客受け入れにあたっての取組みや課題を調査しました。また日本文化体験として大相撲大崎場所も視察しました。



東北運輸局の取組み研究(8月24日)

インバウンド促進に向け、国(運輸局)と地方(自治体や観光関係団体等)が広域に連携し展開している「ビジット・ジャパン地方連携事業」の仕組みや取組み内容についての理解を深めました。



平成28年度東北運輸局行政体験研修

宮城県白石市内等視察(8月26日)

東北を訪れる外国人旅行者に大変人気となっている蔵王きつね村を始め、白石城や遠刈田温泉を視察し、東北の観光魅力を体感しました。また、地元の郷土料理である温麺も初体験しました。



VJ地方連携事業の情報発信検証打合せ(8月29日)

ビジットジャパン地方連携事業で海外向け情報発信の一環 日本東北として、SNSを活用した取組みを行っています。

中国最大のSNSであるウェイボーを活用したインバウンドプロモーション事業について、関係者とともに前月までの事業実施結果について報告を受けるとともに、今後の実施方針について意見交換をしました。



日本東北玩乐GO
海外 <http://weibo.com/jtdongbei>
日本東北観光鉄道機構の官方微博
关注 340 | 粉丝 221 | 微博 3096
最新资讯：什么景区最好吃！吃货文化又展旗于一日游

平成28年度東北運輸局行政体験研修

VJ地方連携事業の中国スキーマーケット事業打合せ(9月1日)

ビジット・ジャパン地方連携事業で中国スキーマーケットを対象とした取組みを行っています。中国エージェント等を対象とした現地セミナー開催に向けて、岩手県や東北観光推進機構などの連携先と共に、事業の今後の方向性や計画の打合せを行いました。



宮城県大崎市内視察(9月2日)

鳴子温泉旅館、あ・ら・伊達な道の駅、有備館を訪問し、各施設での外国人受入れにあたっての取組み状況や課題などについて意見交換を行いました。



平成28年度東北運輸局行政体験研修

東北運輸局内職員向け中国語講座(9月5日)

局内職員向けに国際感覚へのスキルアップを図るためインターン生による中国語講座を実施しました。中国で人気の歌を活用した講習もあり、大変楽しく有意義な講座となりました。(受講者29名)



成果発表会(9月6日)

旅行会社や観光団体職員なども交え局内職員向けに成果発表会を開催しました。セミナーへの参加や東北の観光地視察、関係者との意見交換などを通し、自分なりに東北インバウンドの現状や課題を整理し、研究成果として発表しました。(受講者22名)。



平成28年度東北運輸局行政体験研修



行政体験研修を終えて【範 珍靈】

8月から9月の間での約10日間という短期間のインターンでしたが、非常に貴重な経験ができたと思います。研修プログラムは、必ずやること（成果発表・中国語講座）以外に、自分が興味を持っていることをできるだけ盛り込んでいただき、また、自分の個人事情（交通の利便性・スケジュール）に合わせて、プログラムを組んでいただきましたので、楽しく厳しくできました。

自分がこのインターンに参加した理由としては、東北運輸局が実施しているVJ地方連携事業に興味があり、もっと深く知りたいと思ったからです。実際に研修プログラムでも、運輸局の担当者と同行し、VJの打ち合わせに参加しました。現在進んでいるVJ事業について、各担当者から話を聞いて、自分の感想や意見を言える時間を作ってもらいました、そんな場で自分の意見も言えて本当に感動しました。VJの打ち合わせの参加により、VJに対する自分なりの理解ができた一方、日本の会社の雰囲気やビジネスの場での礼儀（名刺交換）などを自分の目で見て感じて、就職後の自分を想像できて良かったです。

また、元々中国語講座と成果発表会は自分一人でレジュメを作って発表すると思っていましたが、実際には国際観光課の皆さんから、VJの説明をしてもらったり、中国語の音読みをカタカナで書いてもらったりなど色々と手伝って頂きました。成果発表会は自分の時間配分などが原因でうまくできなくて非常に悔しかったです。参考資料を探して、PPTを修正してもらったみなさんには、それ以上に申し訳ない気持ちがいっぱいですが、もしチャンスがあれば、次は必ず満足行くプレゼンが出来ると思います。

非常に短い期間でしたが、国際観光局の皆さんから色々な感動を与えて頂きました。知識の学びと共に人間性というものも感じさせて頂いて、東北運輸局のインターンは良い選択だと言えらると思います。

このインターンを通して、やはり自分は日本が好き、将来は日本と中国の架け橋になれる仕事に就くと自分の中で確信できました。これから就職するまではまだまだ苦勞すると思いますが、いつか日本で仕事をできるように頑張ります。短い間、本当にありがとうございました。